

天然腐植酸土壌改良資材

モフミン顆粒[®] ■ 液体[®]

モフミンは褐炭を素原料としているため腐植酸の含有量が極めて多い高品質の腐植酸土壌改良資材です

モフミン顆粒 の成分分析値(財団法人日本肥糧検定協会) φ0.5~1.0mm 15kg 入り

腐植酸%	有機質%	CEC	水分%	pH
46.2	57.6	203meq/乾物 100g	17.4	4.3

施用量・方法(ゴルフ場)

対象芝草	施用量・方法
グリーン芝	更新時目砂前に 40~60kg/10a、 平時 20~60kg/10a 年間混和量 120~180kg/10a

モフミン顆粒の特徴

- * グリーン・ティーグラウンドに直接散布又は更新時に砂等と混合使用。
- * 散水により地表に落下し、刈り出されにくい顆粒タイプである。
- * 保肥力が増し、根の発達を促す。微生物の活力を高め、サッチ減少に役立つ。

モフミン液体A の成分分析値(財団法人日本肥糧検定協会) 1ケース : 4ℓ x 4

腐植	窒素全量	リン酸全量	カリ全量	pH 原液	pH 100倍	pH 500倍	pH 1000倍	pH 2000倍
3.55%	1.28%	3.72%	0.27%	1.2	2.2	2.6	2.8	2.9

新発売:有効リンを多く含む強酸性、フルボ酸8%含有(メーカー分析値)

施用量・方法

対象作物	施用量・散布回数	施用量・方法
芝生	1~2cc/m ² 、1~2回/月	500~1000倍希釈して散布

モフミン液体の特徴

- * 強酸性で酸性土壌の維持に役立ち、また薬剤との混合使用では薬剤効果を高める。
- * 植物ホルモン類似作用にて自己免疫力を高め、光合成を助け、根茎発達を促進し、芝の生育に役立つ。

特約店	輸入総発売元 株式会社アートレイ 〒178-0064 東京都練馬区南大泉 2-24-29 TEL 03-6805-1143 FAX 03-3922-6520
-----	---

モフミン[®] 冬期のグリーン芝生に対する試験結果

試験場所 : 東京都多摩地区ゴルフ場、理研V8夏播き ナセリ

試験条件 : 2011年11月16日

モフミン顆粒 60g/m²施用後、モフミン液体A 0.5cc/m²散布
(標準使用条件 1~2cc/m²)

2012年3月15日 根を観察

左側モフミン顆粒、モフミン液体A施用



考察 : 成長が鈍化する冬期(今年は特に寒さが厳しかった)にもかかわらず、**大きな根の成長が見られた。**

写真下部の根の状態は粒と液体の相乗効果と思われる。

モフミン顆粒の特徴

- * モフミン顆粒、モフミン液体Aを使用する事でグリーン[®]の藻、コケ対策として役立ちます。
 - ・芝の芽数発生本数を20%~50%増します。
 - ・表層部のpHを下げ、ピシウム菌の抑制効果があります。
 - ・モフミン顆粒は天然で強酸性の為、アルカリ寄りの海砂に5%~10%混合使用しますと、目砂全体のpHを0.5~1.0程度、酸性側に寄せる性質があります。
 - ・マット層の透水性、通気性、表層乾燥性を良くし、保水力、保肥力を向上し、毛根の発育を促進します(弾力性に富みボール落下時の凹部の復元力を増します)。
 - ・表層部(目数増、乾燥性、酸性寄り等)の改善により藻の新しい発生や、コケの孢子飛散による広がりを抑制する事が期待出来ます。
 - ・**根本的に土壌環境を改善しますが、短期(2~3ヶ月)より長期(半年~1年)でより大きな効果が表われます。**
- * 散水で簡単には自然溶解しませんが、芝刈り時、芝刈機のローラーに付着し方向転換時にすり潰されて、芝を黒く汚す事があります。その時は散布量を加減してご使用下さい。